

平成30年  
4月20日発行

No.96

# らくのへ 議会だより

今日から  
ピカピカ1年生!

4月9日、大曲小学校は入学式を行い、57人の新1年生たちが保護者や先生に見守られる中、これから始まる小学校生活に期待と不安に包まれながら式に臨んでいました。

## 【3月定例会】

30年度予算 ここに使われる「町のみんなのお金」…… 2

## 【予算特別委員会】

新年度 予算を聞く! …… 4

## 【一般質問】

2人の議員が町政を問う …… 6

## 【地域住民との意見交換会 in 折茂公民館】

いっしょに語ろう! おらんどのこと …… 10

## 【議会基本条例を検証】

ギカイの通信簿 …… 12

3月定例会

30年度予算 ここに使われる「町のみんなのお金」  
**教育費は前年度より7億円増**



人と文化が輝く  
 るくのへ

◆学校教育の充実

町の子どもたちが世界に活躍できる人財として成長できるように、総合的な学校教育環境の充実を図ります。

◆スポーツの振興

町の皆さんにスポーツ活動の場の提供と機会の充実を図ります。

新規事業

- ★大曲小学校普通教室棟増築工事
- ★大曲小学校用地整備第2期工事
- ★小・中学校トイレ洋式化改修工事
- ★就業改善センターエアコン改修工事
- ★図書館エアコン改修工事
- ★総合体育館大規模改修工事

拡大事業

- ★学校教育活動支援員を増員
- ★外国語指導助手（ALT）を2名増員（1名から3名へ）

ほかにはこれも決まりました！

新規事業

- ★役場庁舎エレベーター設置工事
- ★いこいの広場改修工事
- ★防犯灯LED交換設置工事
- ★小型動力ポンプ付積載車（第7分団：岡沼）を購入
- ★舘野公園トイレ設置工事

3月2日から始まった3月定例会は、一般会計をはじめ各特別会計の平成30年度予算や、条例の改正や平成29年度各会計補正予算、人事案件など45件の議案が提出されました。

平成30年度各会計予算は、予算特別委員会（委員長 河野豊）に付託され、3月6日・7日に慎重に審議を行い、委員全員の賛成により了承され、本会議にかけられました。

予算を含む全ての議案は審議のうえ、すべて可決となりました。予算特別委員会の質疑は4ページをどうぞご覧ください。

平成30年度 各会計予算額					
会計名	30年度当初予算額	29年度当初予算額	前年度対比		
一般会計	62億3700万円	54億円	8億3700万円	115.5%	
特別会計	国民健康保険	12億3590万円	14億9259万円	△2億5669万円	82.8%
	下水道	3億4568万円	2億8386万円	6181万円	121.8%
	農業集落排水	1億7757万円	1億5407万円	2350万円	115.3%
	介護保険	14億8688万円	14億6905万円	1782万円	101.2%
	後期高齢者医療	1億2122万円	1億1186万円	936万円	108.4%
	霊園	922万円	936万円	△14万円	98.5%
	国民健康保険診療所	4億5348万円	4億7614万円	△2265万円	95.2%
合計	100億6697万円	93億9696万円	6億7000万円	107.1%	

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てているので、合計額と一致しません。

平成30年度  
主要事業

## 豊かで 活気に満ちたるくのへ

### ◇農林業の振興

基幹産業である農業の振興に向け、担い手の育成や農業情勢の変化を踏まえた支援施策を推進します。

### ◇商工業の振興

町商工会との連携のもと、地域密着型の商業活動の展開や既存企業の支援を行い、新規企業の誘致を進めます。

### ◇雇用対策の推進

若者の定住と快適な就労環境づくりに向け、雇用機会の確保と充実を進めます。

### 新規事業

- ★狩猟免許取得費補助事業
- ★農薬散布用マルチローターオペレーター技能教習研修費助成

### 継続事業

- ★農業次世代人材投資事業
- ★にんにくウイルスフリー種子購入助成事業
- ★ろくのへブランド推進事業

平成30年度  
主要事業

## 健やかで安心なるくのへ

### ◇保健・医療の充実

町の皆さん一人ひとりが健やかで豊かな暮らしを送るために、地域医療体制の維持・充実に努めます。

### ◇子育て支援の充実

若い世代が安心して出産・子育てができるように、町全体で応援する取り組みを総合的に推進します。

### ◇高齢者支援の充実

高齢者の皆さんがいきいきと暮らせるように、地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を総合的に推進します。

### 新規事業

- ★5歳児健診事業
- ★電子母子手帳サービス業務（スマートフォン向けアプリ）
- ★町内の学童保育施設（3か所）にエアコンを設置

### 継続事業

- ★子ども・子育て支援事業（延長保育、子育て支援、一時預かりなど）

## こんなことが決まりました 3月定例会

### 人事案件

#### ◆ 教育委員

次の方を教育委員に同意しました。任期は平成34年3月19日までの4年間です。

吉田 尚子さん（折茂新田）再任

### 補正予算

#### ◆ 一般会計1億3128万円を減額

平成29年度一般会計予算では、1億3128万円を減額補正し、総額55億5924万円となりました。事業を精査したことによる減額が歳出の主なものです。

### 条例案件

#### ◆ 町議会議員の報酬を見直す

期末手当の支給割合を100分の5引き上げます。この議案について、反対討論がありました。



この議案に反対！

川村 重光議員：今後、介護保険の値上げも想定され、町民に負担をかけることが見込まれている。私は町民から負託されてこの場に立っている。町民感情とかい離して自分の期末手当の値上げをみずから決めるのは町民への背信行為にあたるので反対する。

反対討論の後、起立採決を行い、賛成者多数で可決されました。

平成30年度

# 新年度 予算を聞く

議案審議

歳入

空き家の税収入

下田敏美委員

固定資産税の税収のうち、空き家も課税対象か  
館務課長

課税の判断は、空き家かどうかではなく、登記された建物で建物の原型があるものは、家屋として課税しています。

補助金の使い道

下田敏美委員

電源立地地域対策交付金などのうち、交付金を利用した長期的に計画した事業はあるか

岡 円子企画財政課長

現在は総合体育館の大規模改修の財源としての積み立てや消防車輛の購入、町道の維持補修などに充てています。

町有地の売り払い

母良田昭委員

町所有の土地売り払い収入が1千万円とあるが、場所はどこか。  
また、町の土地や財産を見直す際に、例えば欲しい人に売るような処分をする考えはあるか

岡 円子企画財政課長

処分予定の場所は、旧館野住宅跡地です。プロポーザル（企画・提案型）入札方式で一括で売り払う予定です。

吉田町長

町にとって有益なものであれば、整理するのは必要なことだと捉えます。

町営住宅地の活用

杉山茂夫委員

旧館野住宅跡地の売却地だが、土地に関係した道路や周辺整備などの考えを聞きたい

吉田町長

今は土地を一括で考えていますが、住んでいる

住民の方々にも話を聞いて、できるだけ不向きが増さないように考えて対応します。

山本 実委員

柳沢地区の桜ヶ丘住宅の活用と払い下げの要望に、町はどう応えるか。町が保有する道路用地などを住民の方に譲ってほしいという要望があった場合、対応できるか

吉田町長

桜ヶ丘住宅は現在入居者がいるので、すぐできませんが、公共の場として将来を考える土地の一つと捉えています。

町としては、地区の方々の考えを聞き、順次対応したいと思います。

岡 円子企画財政課長

住民の方から町の用地が欲しいという要望があるときは、道路や水路用地の場合、支障がなければ正規の価格で払い下げをしています。

川村重光委員

旧長谷小学校校舎と土

役場庁舎2階の利用

歳出

久田伸一委員

役場庁舎の1階が混雑して2階は空いている。エレベーターを設置すると2階の利用が進むと思われる。今後の庁舎利用の計画は

川村総務課長

現在、検討中です。2階の利用がさらに進むように計画します。

5歳児検診と電子母子手帳サービス

種市正孝委員

新たに5歳児健診と電子母子手帳サービスが始まるが、詳しく説明して

ほしい

外山福祉課長

5歳児健診は、就学時健診までの間に子どもの発達に関する課題の早期発見・支援のために5歳になった幼児全員を対象とし、年3回実施する予定です。

電子母子手帳サービス業務は、スマートフォン向けに出生・育児に関する情報提供や、町で行う予防接種や乳幼児健診の通知をするサービスです。

このシステムは、がん統計として国へ報告します。今後のがん検診の利用促進に数値を利用して、受診率向上を目指します。

高坂茂委員

ごみ不法投棄のパトロールだが、パトロールをしていない箇所が見受けられる。区長の要望などで配慮できないか

川原町民課長

ごみ不法投棄の監視業務は11月から3月まで休み、4月から再開します。監視業務に際して、指摘があれば巡回します。

がん検診のフォロー

高坂茂委員

健康管理システムは検診後の精密検査の報告を

する制度だが、精密検査の受診者をさらに増やすための努力をしてほしい。今後、システムをどのように発展させるのか

外山福祉課長

精密検査を受けたかどうかの調査は個別に通知書を送り、結果の連絡がない方には電話調査も行っています。ただ、電話で連絡がとれない方には、訪問して調査したいと思っています。

このシステムは、がん統計として国へ報告します。今後のがん検診の利用促進に数値を利用して、受診率向上を目指します。

農薬散布用ドローン研修の補助

高坂茂委員

農薬散布用ドローン技術研修費用の助成事業の仕組みと今後の考えは

高橋産業課長

農薬散布用ドローンを操縦する際、農林水産航空協会の認定を受けた機種・散布装置ごとに技能認定を取得しなければならぬことから、その研修費用の3分の1（上限5万円）を助成します。

旧吉米地家住宅[平成4年11月30日指定] ▶奥入瀬川流域に現存する家屋で最古と思われる、柳町地区の吉米地敷氏の住宅です。現在は「道の駅くろのへ」の隣に、平成17年3月に移築されています。

# 次のページは 一般質問

3月定例会の4日目に一般質問が行われ、母良田昭議員、長根一男議員の2人が登壇しました。

一般質問は、3月、6月、9月、12月に行われる定例会において、議員が町の施策の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。

## 質問者と内容



6ページ  
ほろたあきら  
母良田 昭 議員

- ①金矢工業団地周辺の道路整備は
- ②空き家に対する方策を問う



7ページ  
ながね かずお  
長根 一男 議員

- ①米政策や農業機械への補助は
- ②町の結婚支援対策を問う
- ③金矢地区から三沢市へ県道の拡幅を求む

### 一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して議員が質問できます
- ・質問項目は事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・質問形式は「一問一答方式」で行います
- ・同一項目について質問の制限はありません
- ・一人60分の制限時間があります

**問** 久田伸一委員  
体育館の改修工事によってメイプルタウンフェ

**町体育館の改修工事に伴うイベント開催**

対象者は、町内の認定農業者で、人・農地プランに登録している方またはその家族・従業員です。

**問** 川村重光委員

ドローンの協議会を立ち上げるとのことだが、団体が何かを作るのか。

**答** 高橋産業課長  
交付要綱の制定に合わせた形で、4月以降に立ち上げる予定です。

**機種に対しての補助は、今は考えていませんが、前向きに対応します。**

**スタはどのような形でいうのか**

**問** 高橋産業課長

29年度の実行委員会では、メイン会場は町文化ホール等を検討していますが、教育委員会や町文化協会などと協議の上、決定したいと思います。

**バス路線道路の橋の架け替え**

**問** 下田敏美委員

柳沢地区にある橋の架け替えはいつ実施するのか。あの道路はバス路線なので急ぐべきだ

**答** 小林建設下水道課長  
現在、設計段階です。

本予算では計上していませんが、確定次第、対応したい。

**町道の道路補修**

**問** 山本実委員

各町内会からの生活道路の整備要望の件数はどのくらいか。また、来年度の予定整備本数は

**答** 小林建設下水道課長  
現在は15件程度の要望があります。来年度は、新規として6から7か所を見込んでいます。

**六興祭事業**

**問** 高坂茂委員

六興祭事業予算が100万円減になった理由は

**答** 高橋産業課長  
実施団体と話し合い、事業を見直したためです。

**空き家取り壊し工事**

**問** 高坂茂委員

堀切地区の空き家取り壊し工事の進捗よく状況は

**答** 小林建設下水道課長  
現在、手続きが完了していません。取り壊しに向けての準備はしておりますので、手続きが完了次第対応します。

**外国語指導助手(ALT)の増員**

**問** 高坂茂委員

外国語指導助手を増員した理由は

**答** 瀧口教育長  
今年度まではALTを1人体制で行っていましたが、各学校から回数を増やしてほしいという要望がありました。

また、平成32年度から5、6年生の教科として外国語科が始まります。

**問** 種市正孝委員

中学生の海外派遣事業だが、昨年度より増額した理由は。

**中学生海外派遣**

**問** 種市正孝委員

中学生の海外派遣事業だが、昨年度より増額した理由は。

**答** 吉田教育課長  
海外派遣事業が25年と節目の年なので、記念イベントやモニメントの設置費用を見込んだことによりです。

現実です。おいらせ町と一緒にやる事業でもありますので、今後、事業をどうするか共に検討する予定です。

**問** 吉米地繁雄委員

第5分団(折茂地区)の消防団屯所の改修工事だが、団員の出勤や訓練など非常に不便である。せつかくの改修工事だが、今回は保留にして、31年度の予算に場所を選定して新築してはどうか

**消防団屯所の改修工事**

**問** 川村総務課長

消防団の本団と協議しての予算計上でしたが、事情によって翌年度以降ということも可能です。これから本団、分団長と相談し検討します。



ほ ろ た あきら  
母良田 昭 議員

# 金矢工業団地周辺の道路整備は

新たな道路整備は考えていない — 町長

**問** 金矢工業団地への企業誘致の現状は

**町長** 金矢工業団地は、総面積74畝、そのうち39畝（53%）が、まだ空いている。7社が企業立地し、総従業員数は283名。そのうち69名は町内からの就業となっています。

**問** 大型木材加工施設ができて3年経つが、新たな企業の進出はあるか。また、金矢工業団地の今後の対応は

**町長** 現在のファーストプライウッド株式会社社の敷地内に、平成30年度、新たに大型木材加工施設1社が建設予定であり、平成31年度に操業を開始。60名以上の雇用を見込んでいます。町としては、企業立地

の条件を緩和し、県と連携を取りながら企業誘致活動を推進していきたい。

**問** 金矢工業団地から上北道路へのアクセス道路の整備の考えは

**町長** 現在、金矢工業団地から上北自動車道六戸三沢インターチェンジまでのルートは、

県道三沢・七戸線のみで、工業団地から中津農免道路へのルートを考えて場合、沢地もあり、道路新設は厳しい。

町としては町道柳沢・金矢線の整備を優先に考えています。



通勤時間になると交通量が多い金矢工業団地前の交差点

# 空き家に対する方策は

状況把握のうえ、検討 — 町長

**問** 町内における空き家の状況と今後の対策は

**町長** 平成29年2月に、空き家の状況を調査し、75件と把握しています。今後は、町全体の実態調査と、所有者の意向調査を実施したい。

**問** 空き家情報バンクの設立など、考えはあるか

**町長** 実態調査や所有者の意向調査の結果を踏まえて検討したい。

**問** 地域住民との意見交換会の中で話題に出るのは老人が多くて子どもが少なく、空き家が多い、この3点である。これらを解決する方法の一つとして空き家を利用したシェアハウスも考えられると思います。このような制度を利用して町の人口を増加する手段や考えはあるか

**町長** まずは、空き家の所有者が希望するかどうか、そしてシェアハウスの意味合いのことを望むものかどうかを踏まえた調査が必要になると思います。



ながね かずお  
長根 一男 議員

## 米政策や農業機械への補助は

ドローン研修を助成 — 町長

**問** 国の米政策改革に  
対し、今後、六戸町  
の対応は

**町長** 県・農協・集荷  
業者とともに、連  
携しながら安定した、米  
の生産体制の維持に努め  
ます。

**産業課長** 国主導での米  
の生産数量目標

配分の廃止や、10㌔あた  
り7500円の「米の直  
接支払交付金」の廃止に  
よる影響に対しては、及  
び町の農業再生協議会に  
よる独自の生産数量目標  
の設定や、加工用米の作  
付に対し産地交付金を加  
算などにより、町農業者  
を手厚く支援します。

**問** 農業機械等導入支  
援事業補助金の今後、  
継続の考えがあるか

**町長** この事業は3年  
間の期限付き事業  
のため、平成29年度をも  
つて終了しましたが、農  
業振興の新たな事業とし  
て、農業散布用ドローンの  
オペレーター技能教習  
研修費用の一部助成を実  
施します

この事業は3年  
間の期限付き事業  
のため、平成29年度をも  
つて終了しましたが、農  
業振興の新たな事業とし  
て、農業散布用ドローンの  
オペレーター技能教習  
研修費用の一部助成を実  
施します



ドローン(無人航空機)

## 金矢から三沢市へ 県道拡幅は

三沢市と共同で対応 — 町長

**問** 主要地方道三沢・  
七戸線(県道22号線)  
の、金矢から三沢市古間  
木地区の拡幅工事が、  
未着工部分の整備を、県  
に要望する考えは

**町長** この区間の整備  
について三沢市で  
は、最重要要望事項とし  
て県に要望しており、六  
戸町民が多く利用する道  
路であり、町でも三沢市  
と協議しながら共同で対  
応したい。



道路の幅が狭く、見通しも悪い。  
特に冬期間は注意が必要である。

## 町の結婚支援対策は

県や広域定住自立圏で対応 — 町長

**問** 「あおもり出会い  
サポートセンター」  
の六戸町民の利用状況は

**町長** 町民の加入者は、  
男性8名、女性3  
名、計11名が利用し、9  
月から人数は変わってい  
ません。

**問** 今後、六戸町で結  
婚支援のためのカツ  
プリング事業を実施する  
考えは

**町長** 上十三・十和田  
湖広域定住自立圏  
を中心に結婚支援事業を

検討しています。

**農業委員会** 広域定住  
自立圏でカ  
ツプリング事業を実施す  
るのであれば、農業委員  
会としても積極的に参  
加・協力したい。

# 審議した議案と各議員の



・賛成が○、反対は×と表示しています。  
 ・退は退席、欠は欠席を表示しています。  
 ・円子徳通議長は裁決には加わりません。

議案番号	議案名	長根一男	種市正孝	杉山茂夫	久田伸一	高坂茂	下田敏美	川村重光	河野豊	母良田昭	山本実	苫米地繁雄	審査結果	議決日
議案①	青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更に係る協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案②	六戸町情報公開条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案③	六戸町個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案④	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑤	六戸町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
議案⑥	六戸町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑦	六戸町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑧	小松ヶ丘排水施設建設基金条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑨	六戸町学童保育所設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑩	六戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑪	六戸町後期高齢者医療に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑫	六戸町介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑬	六戸町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑭	六戸町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑮	六戸町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑯	六戸町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案⑰	六戸町企業立地促進条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決	
議案⑱	六戸町営住宅管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑲	六戸町都市公園法施行条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑳	小松ヶ丘排水施設条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉑	六戸町道路占用料等徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉒	町道の路線認定及び路線変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉓	平成29年度六戸町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉔	平成29年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉕	平成29年度六戸町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉖	平成29年度六戸町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉗	平成29年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉘	平成29年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉙	平成29年度六戸町霊園事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉚	平成29年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉛	平成30年度六戸町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉜	平成30年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉝	平成30年度六戸町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉞	平成30年度六戸町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉟	平成30年度六戸町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㊱	平成30年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㊲	平成30年度六戸町霊園事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㊳	平成30年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
同意①	六戸町教育委員会委員の任命につき同意を求めること(吉田尚子氏=折茂新田)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
陳情①	米の生産費を償う価格下支え制度を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採	
陳情②	種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	扱	
陳情③	障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議①	米の生産費を償う価格下支え制度を求める意見書提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
発議②	種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる意見書提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決	
発議③	障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

3月8日



## 地方自治の功労認められる

～全国議長会表彰、県議長会表彰～

2月22日に開催された青森県町村議会議長会第68回総会において、町村議会議員として19年以上在職し、地方自治に功労があった者として苫米地繁雄議員に県議長会表彰を、15年以上在職した山本実議員に全国議長会表彰がなされました。3月2日開会の3月定例会におきまして表彰の伝達を行いました。

表彰を受けた苫米地繁雄議員(左)と山本実議員(右)



## 議会のつぎ (29年12月～30年2月)

### 12月

- 1日 第4回八戸町議定会例会(～5日)
- 産業民生常任委員会
- 八戸・十和田・小坂
- 間地域高規格道路路整
- 備促進期成同盟会総
- 決起大会
- 5日 議会広報委員会
- 15日 \*町体育協会理事會、
- 大会報告会
- 総務常任委員会
- 産業民生常任委員会
- 議会広報委員会
- 議会大掃除

### 2月

- 4日 \*町芸能愛好会チャリ
- ティー発表会
- 8日 \*町教育を語る会
- 10日 総務常任委員会
- 16日 \*自衛隊入隊予定者激
- 励会
- 17日 地域住民との意見交
- 換会(折茂公民館)
- 18日 町教育奨励表彰式
- 町芸術・文化・体育
- スポーツ賞合同表彰
- 式
- 21日 \*後期高齢者医療広域
- 連合議会定例会
- 22日 \*県議長会定期総会、
- 自治功労表彰式
- 26日 議会運営委員会
- 議員全員協議会

### 30年1月

- 4日 町民新年祝賀会
- 議会広報委員会
- 7日 町消防出初式
- 11日 議会広報委員会
- 12日 議会広報委員会
- 25日 議員全員協議会
- 26日 \*郡議長会第4回定例

\*印は議長のみ出席

### お詫びと訂正

ろくのへ議会だより95号(平成30年1月19日発行)の12ページ下段に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

誤) 年号の変更が皇室会議で決定

正) 元号の変更が閣議で決定

広報委員の  
ちょっと  
ひと休み

### 絆のバトンタッチに 感じた伝統と力強さ

3月13日に七百中学校第69回卒業証書授与式に参列いたしました。

式は厳粛な雰囲気の中で進められ、次第にそって式は終了しました。そして最後に生徒全員による卒業記念合唱へと移りました。

最後の合唱(旅立ちの日に)指揮者は卒業する生徒会長が務め、その後、次期生徒会長にバトンタッチ。



それに合わせ卒業生が退場していきませんが、この雰囲気が何とも素晴らしく思うと共に、七中の伝統と絆を強く感じました。(河野 豊)



### まちの将来がわかる

## 議会を傍聴しませんか?

次回は6月に定例会があります。詳しくはこちらまで

☎ 議会事務局 ☎55-4547(直通)

in

折茂公民館

# ろう!おらんどのこと



六戸町議会は、2月17日に折茂公民館で意見交換会を行いました。今回は、旧折茂小学校学区である折茂、折茂新田、川原新田地区に住んでいる皆さんと関係団体の24人が参加しました。

平成28年2月から始まった意見交換会も今回で5回目。前回と同様に、会場準備から司会進行、会の運営まで全て総務常任委員会が主体となり、テーブルごとに話し合って意見を出し合う『ワールドカフェ』スタイルで実施しました。

自分たちの地域のことを深く掘り下げてとことん意見を出し合い、真っ白な模造紙にたくさんの意見やアイデアが書き込まれました。話し合った内容を抜粋してご紹介します。

## ② 良いところをさらにのばし、残念なところを良くするには

- ★国道45号線の渋滞解消のため、六戸バイパスの延長を（イオン+和田までのバイパス整備）
- ★折茂地区の信号機を感應式にしてほしい
- ★カップルを世話する組織を地域で考え、他地域との交流会や講習会などの婚活イベントを積極的に企画する。独身者も自ら相手を見つける努力をする
- ★地元の商店を大切に（郵便ポストも必要）
- ★小学校跡地にスポーツ施設などの利活用をしていく
- ★空き家対策でリノベーション（目的に適した大規模改修など）して格安で貸し出す
- ★今熊神社を活用して人が集まるよう考えていくこと、無形文化財「今熊神楽」の存続のため、若い人や子ども達の送迎も含め、積極的に活動し継承していく

- ★閉校後の六戸高校校舎を、六戸中学校校舎や養護施設として利活用する
- ★地域に介護施設を増やしてほしい
- ★地域にアパートを建設し、若者や子どもを増やしてほしい
- ★町内会ごとに農休日設ける（現在は天候のみのため）
- ★3地区（折茂・折茂新田・川原新田）の町内会の役員で話し合い、地域の各種団体（老人クラブや婦人会など）と協力して合同イベントを企画する



## 意見交換会

### 番外編

意見交換会が行われた2月17日は、ちょうどピョンチャンオリンピックのフィギュアスケート男子シングルフリープログラムも行われていました。

会が始まるまでの間、会場に集まったみんなでテレビ観戦！日本初の金メダルをかけた羽生結弦選手の演技を固唾を飲んで見守りました。羽生選手の金メダル獲得が分かった瞬間、大歓声が沸き起こりました。折茂公民館に集まった36人が一つになった瞬間でした。



みんなで羽生選手を応援！

意見交換会

いっしょに話



中村 一さん  
[折茂]

みんなを感じる  
ことは共通

みんなから良い意見が広く出てよかったなと思いました。各テーブルの意見を見ると、みんなが感じていることは共通しているんだなと感じました。本当に皆さんの意見がたくさん拾われたんじゃないかなと思います。



川村 秀雄さん  
[折茂新田]

議員の様子が  
わかる

「討論」ではなくて「対話」という意味が理解できたような、すばらしい内容だったと思います。議員の方々の一生懸命やっている姿がよく見えました。町民のことをよろしくお願いします。



小野寺忠子さん  
[折茂]

地域で  
もっと話を!

新鮮な感じで参加できました。言いたい放題勝手に言いましたけれども、とても良い機会でした。機会あるごとにこういう風に地域のことを話し合えたら、もう少し前向きな方向にいくのではないかなと思いました。



苦米地勝一さん  
[折茂]

「議員」のイメージ  
がらり!

議員と言うと堅苦しいイメージがありましたが、ざっくばらんに気軽に話ができて「議員」というイメージが変わりました。これからよろしく申し上げます。

参加者の  
Voice  
こえ



ひざを交えてじっくりと話し合う。地域のことをとことん語り尽くす

① 町や地域の「良いところ」「残念なところ」

良いところ

- 今熊神社に100年以上続いた無形文化財「今熊神楽」があり、神社を中心とした地域の強い絆がある
- 地域の方々がよそから来た人も快く受け入れしてくれる
- 交通の便が良く十和田市等買物物がしやすい
- 大規模農家と若い農業後継者が多く、他の地域と比べると活気がある
- おいしい農作物がとれる
- 元気な老人が多い
- 折茂地区の町内会組織がしっかりしていて、盆踊り、秋のレクリエーション、雛祭りなど行事も充実している
- 町ホームページのライブ画像が役に立っている
- 湯遊クラブがあって楽しい
- 六戸町は中学生までの医療費無料化など、町に住みたい若者が多く、人口も増えている

残念なところ

- ▲ 商店、コンビニ、ポストがなく不便である
- ▲ 地域としては人口が減っており、空き家も多くなっている
- ▲ 国道45号線は交通量が多いため、朝の混雑時は右折しにくく、事故も多いので、車や人の危険を感じる
- ▲ 個人宅の耐震化が進んでいない
- ▲ 農休日がない
- ▲ 3地区(折茂・折茂新田・川原新田)の交流や世代間交流がなく、秋まつり・流し踊り・町民運動会など町行事の参加が少ない
- ▲ 老人クラブの新規加入者が少ない
- ▲ 子ども会がなくなった
- ▲ この地域に引越したいが、土地の分譲地がない
- ▲ 独身が多い(子どもの減少)
- ▲ 選挙投票率が年々減っている

議会基本条例を検証



# ギカイの通信簿

六戸町議会は、平成27年1月1日に議会基本条例(全19条)を施行し、議会改革に取り組んできました。この条例は、町の皆さんと行政が協働して「暮らす場所」としての活力と交流あふれる町づくりを

目指したもので、2年に一回、見直しをするように定めています。検証した内容を要約してご紹介します。※掲載している条例は要約して表記しています。

CHECK!

## 検証のポイント

① 条例ごとに2年間(平成27年度・28年度)の実績を洗い出し、自己評価点・評価した理由をつけます。

### 【自己評価の点数】

5 → 目的が十分達成されている  
 4 → 目的がかなり達成されている  
 3 → 目的がそこそこ達成されている  
 2 → 目的があまり達成されていない  
 1 → 目的が達成されていない

② 議員全員の個人評価をもとに今後の対策(行動計画(案))に反映

## ● 3条

- ① 議員は、町民に選ばれた全体の奉仕者であって、一部の奉仕者ではないことを自覚して活動する。
- ② 多様な住民意思を反映させ、議員間で自由討議を推進する。
- ③ 多様な住民意見を把握し、政策水準を高める。

5…0人  
 4…4人  
 3…5人  
 2…3人  
 1…0人

評価3点

### 【評価の理由】

- ◎自由討議は少なく、今後の課題。
- ◎地域の意見交換会を通じて住民の意見を聞き、政策提言をしている。
- ◎議員相互の討議がない。

### 【今後の課題】

- ◆全員協議会等で議員間の自由討議の場を多くし、進めるべき。
- ◆意見交換会等で示された意見や提案を政策提言としてまとめ、町側に提案するべき。

## ● 4条

- ③ 議会は委員会の運営にあたり、参考人・公聴会制度を活用して、専門的または政策的識見等を議会の討議に反映させる。

5…0人  
 4…0人  
 3…1人  
 2…6人  
 1…5人

評価2点

### 【評価の理由】

- ◎必要性は感じたが機会に恵まれなかった。
- ◎現地視察後の討議がなされていない。

### 【今後の課題】

- ◆現時点で運営上の問題がないため、議員間討議もされていない状況。しかし、委員会はどうあるべきか議論することが必要。

- ⑤ 町民や各団体との議会報告会や意見交換会を年2回以上開催し、議会の説明責任を行い、政策能力の強化、政策提言を図る。

5…2人  
 4…5人  
 3…5人  
 2…0人  
 1…0人

評価4点

### 【評価の理由】

- ◎各団体や高校生、住民の方々と意見交換できた。
- ◎説明責任は果たしたが、政策に反映していない。

### 【今後の課題】

- ◆政策能力の強化、政策提言を図るため、テーマを絞った意見交換会開催も検討すべき。
- ◆多様な意見を政策反映させるべき。

条例の検証公開  
 までの流れ

1

平成29年3月  
 ▼ 条例検証における評価の意義とやり方を議員研修として実施

2

平成29年4月  
 ▼ 個人評価の取りまとめ(議会運営委員会での実施)

3

平成29年5月  
 ▼ 議員全員協議会で個人評価の集計分を報告し、評価点を決定

4

平成29年7月・9月  
 ▼ 課題を抽出し、平成29・30年度議会行動計画(案)の内容を協議

## ● 9条

①町長等の事務執行についての監視責務を有する。

5…1人  
4…4人  
3…6人  
2…0人  
1…1人

評価3点

### 【評価の理由】

- ◎学校給食問題、スクールバス事故などでは、各常任委員会、全員協議会を実施。今後も継続すべき。
- ◎監視責務は形式上は実施されているが、中身の精査が肝要。発言力を高めるべき。

### 【今後の課題】

- ◆所管事項調査をもっと行うべきだ。

②一般質問に対する町の回答について経過等を検証する。

5…0人  
4…1人  
3…4人  
2…3人  
1…4人

評価2点

### 【評価の理由】

- ◎一般質問の検証をすべき。
- ◎個々には行っているかもしれないが、議会全体では行われていない。
- ◎一般質問の後、1～2年で町の政策に取り入れている事も多い。

### 【今後の課題】

- ◆議会運営委員会で一般質問の回答経過の検証を行う予定。

## ● 10条

議会は、本会議、常任委員会、特別委員会等での審議の際、議員相互間の自由討議により議論を尽くす。

5…0人  
4…0人  
3…4人  
2…6人  
1…2人

評価2点

### 【評価の理由】

- ◎自由討議が少ない。
- ◎特別委員会の質問回数の制限がなくなり、議論が深まった。
- ◎議員の積極的な発言が出てきた。

### 【今後の課題】

- ◆今後、あるテーマを設定し、シミュレーション形式の勉強会を設けてはどうか。



個人評価の結果から協議している議会運営委員  
(平成29年7月20日実施)

## ● 13条

①議会は、議案並びに議決の情報を周知するため、町民に対する多様な広報手段を活用し、広報活動の充実を図る。

5…0人  
4…5人  
3…7人  
2…0人  
1…0人

評価3点

### 【評価の理由】

- ◎議会だより、ホームページなどによる広報活動の情報公開に努めている。
- ◎インターネットでの議会中継を実施してはどうか。

### 【今後の課題】

- ◆住民の方々に、継続して情報を提供する努力が必要。
- ◆議会と住民代表とのフォーラム（公開討論会）といった企画もいいのでは。

②議会だよりを発行し、積極的な議会広報活動に努める。

5…5人  
4…5人  
3…2人  
2…0人  
1…0人

評価4点

### 【評価の理由】

- ◎見やすい議会だよりを心掛けている。
- ◎研修などにより、紙面の充実が図られ、議会広報としての役割を果たしている。

### 【今後の課題】

- ◆今後も継続して内容の充実や工夫について努めていく。
- ◆より進化した紙面づくりに心掛け、多様な広報のあり方について今後検討していく。
- ◆これからもなお、住民に興味を持たれるような内容を企画することが重要。

### まとめに…

今回の検証で出された課題については、平成29年度以降への積み残し課題とし、次回の平成31年度に行う検証結果と合わせ、平成31年度以降の行動計画に盛り込むことを検討します。

#### ○自由討議の試行

今後の町の重要政策などを課題として、平成29・30年度中に、進行の仕方、運用に際しての問題点などを整理し、条例などを整備していき、議員間の自由討議の充実を図ります。

※検証結果の詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。  
http://town.rokunohet.aomori.jp

6

平成29年12月  
▼検証結果を六戸町ホームページに公開

5

平成29年10月  
▼議員全員協議会で、議会行動計画(案)の内容を報告し、了承を得る

# 町民の声

町民の皆さんの  
がんばりは町の元気!!

ドアース  
今回は、6 door's  
代表の藤村真さん  
にお話しを伺いました。

## 藤村 真さん

プロフィール（ふじむら まこと）  
中町地区在住。大学を卒業後、会社勤めを経て、26歳のときに、家族が経営していた書店を引き継ぐ。経営の傍ら、商工会青年部や町消防団などの団体・地域活動にも積極的に参加する。45歳のときに、団体にとらわれないで自由に六戸町を盛り上げる任意団体、6 door's（シックス・ドアーズ）を立ち上げる。名前の由来は、「六戸」を英語読みして名付けたもの。六戸の「6」にちなんださまざまな地域おこしを行い、日々、六戸町を盛り上げる活動を行っている。48歳。



### 勝手に町を盛り上げる！

今まで、商工会や観光協会やイベントに携わってききましたが、どこにも縛られずに勝手に動ける団体を作りたかったんです。

自分たちが自由に町を盛り上げる、それが6 door's（シックス・ドアーズ）の大まかな概念です。メンバーは30人くらいいて、農家や事業者、サラリーマンなどいろいろな職種の方がいます。

### 9月9日 6 door's GHI

祭りや催し物の始まる前にごみ拾いをしたり、やれることを集まれるメンバーで行っています。去年は6月6日に六戸小学校で校長先生と一緒に、登校する児童たちとハイタッチ・あいさつ運動を行いました。6月6日は「6 door'sの日」って勝手に付けて活動しています（笑）今年もハイタッチ活動を行おうと思っています。

あとは、町のPR活動として、ふるさと自慢わがまちCM大賞に作品を応募しています。

### 一歩を踏み出すきっかけになるような団体に

特に人材育成に力を入れていきます。若い人たちにどんどん入ってきてほしいですね。

本当はもつといるはずなんですけれども、表立って活動しにくくても、何かのきっかけがあれば出てこられる、そういうきっかけづくりの団体でもありたいとも思っています。

### 「六戸愛」にあふれる町民が集う町に！

地元で商売をしているせいかもしれないですが、やっぱり「六戸愛」という地域愛にあふれる町民が多く集う町でありたいと思っています。

そうすると何をしても、みんなが集まって盛り上がりが出てくれます。そういう地域愛を育めるよう子どものうちから伝えていけるような町でありたいと思っています。

そうすると、呼び掛けなくても自然と動けるし、町も活性化していくんじゃないかなと思います。

### 児童と笑顔でハイタッチ！



フェイスブック（6 door'sのFacebookより）

昨年6月6日に行ったあいさつ運動の1コマ。六戸小学校前の校門でメンバー8人がオリジナルTシャツで待ち構え、児童に元気にハイタッチ！！メンバーも子どもたちも笑顔に包まれました。今年の6月6日は、6 door'sに注目です！

聞き手 杉山委員長  
種市副委員長

### 編集後記

3月は、小・中学校で卒業証書授与式が行われました。母校の未来を後輩たちに託し、多くの先生方や友達との別れの季節でもあります。でも、次に向かって夢と希望、そして未来への旅立ちの時でもあります。

これからまた、新しい先生方と出会い、多くの友達と出会い、友情を深め、新しい自分に挑戦する時でもあります。

自分を信じて、新しい事にどんどん挑戦してみてください。

広報委員 長根 一男

### 議会広報委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員長   | 杉山 茂夫 |
| 副委員長  | 種市 正孝 |
| 委員    | 河野 重光 |
|       | 川村 重光 |
|       | 高坂 一男 |
|       | 高根 茂男 |
| 発行責任者 | 長子 徳通 |